

平成27年3月3日  
総務省九州管区行政評価局

## 「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視」 の結果に基づく改善措置状況（2回目のフォローアップ）

総務省九州管区行政評価局（局長：おごう としお小河 俊夫）は、九州管内に所在する国の行政機関や特殊法人等を対象として、独自に調査テーマを設定し、現地的に改善の必要がある行政上の課題について調査を行い、関係機関に対して改善を求めることとしています。

当局は、国立公園内の九州自然歩道利用者の安全確保、利便向上を図る観点から、平成25年12月から26年3月にかけて、歩道・施設の維持管理状況等を調査し、同年3月26日に国立公園内の九州自然歩道を所管する環境省九州地方環境事務所に対して所見表示（改善意見の通知）を行っています。

これに対して、環境省九州地方環境事務所から、改善状況についての回答（平成26年6月26日）があり、公園施設巡視のための点検実施要領の改訂、関係自治体に対する施設の補修等の実施の要請、緊急情報の提供など自然歩道利用者の安全確保対策や情報提供などの改善措置が講じられています。

今回、1回目の回答から6か月後の改善措置状況について、フォローアップを行いましたので、その結果をお知らせします。

[本件照会先]

総務省九州管区行政評価局

第一部第3評価監視官室

担 当：高実（たかざね）祐一

電話（代表）：092-431-7081 FAX：092-431-7085

Eメール：ksy13@soumu.go.jp

# 「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視」の結果に基づく改善措置状況(2回目のフォローアップ)〈概要〉

## 〈調査の背景〉

- 九州自然歩道は、全国2番目に昭和50年度から整備が開始された長距離自然歩道。延長距離は2,932km(国立公園内の九州自然歩道の延長距離は478km)。平成23年度の利用者数は841万5,000人
- 九州自然歩道については、整備開始から40年近く経過しており施設の老朽化が進行。また、近年の豪雨による歩道の崩落や倒木等のため歩行が困難となっているなどの状況あり

調査実施時期：平成25年12月～26年3月  
所見表示先：環境省九州地方環境事務所  
所見表示日：平成26年3月26日  
回答日(1回目)：平成26年6月26日  
回答日(2回目)：平成26年12月26日

## 主な所見表示事項

### 1 九州自然歩道、標識等の維持管理

- ① 歩道・案内標識等の改善整備
- ② 巡視・点検の的確な実施



### 2 利用者に対する情報提供の充実

- ① 「九州自然歩道ポータルサイト」におけるルートの正確な表示(地形図の確認)
- ② サイトにおける「緊急情報」の充実、最新情報の提供



### 3 ビジターセンターの休憩・避難機能等の充実

- ビジターセンターに、通信機器など災害時に稼働させる必要がある機器の非常用電源の確保の検討



## 主な改善措置状況

※斜字は1回目の回答時に実施済み

- ① 国直轄管理の施設に係る要改善事例(12事例)のうち、10事例改善。未改善のものは予算のめどが立ち次第改善予定
- ② 「国立公園等事業点検実施要領」の改訂

- ① 九州各県に確認を要請した結果、福岡県3か所、長崎県1か所、熊本県13か所、宮崎県3か所、鹿児島県3か所で修正が必要との報告を受け、平成26年10月23日国土院九州地方測量部に修正の申請を行っており、27年1月に修正を反映
- ② 平成26年5月、「九州自然歩道ポータルサイト」に最新情報を掲載

- 非常用電源を設置することとし、環境省本省に予算の追加を要求し、平成27年3月に購入

「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視」  
の結果に基づく改善措置状況(2回目のフォローアップ)

〈実地調査時期：平成 25 年 12 月～26 年 3 月、所見表示先：九州地方環境事務所、所見表示日：平成 26 年 3 月 26 日、回答日(1 回目)：平成 26 年 6 月 26 日、回答日(2 回目)：平成 26 年 12 月 26 日〉

主な所見表示事項	九州地方環境事務所が講じた改善措置
<p><b>1 九州自然歩道、標識等の維持管理</b> (通知事項の要旨)</p> <p>① 自然保護官事務所に対して、施設の設置位置等を記載した位置図の作成及び活用並びに実施要領の点検項目等を活用した巡視等の実施を指導するとともに、巡視により把握した要補修事例等についての的確な対応を実施する仕組みを整備すること。</p> <p>② 県執行区間については、県と協議を行い、当局の指摘事項等の計画的な改善を図るとともに、公共標識の維持管理の視点も踏まえた定期的な巡視を実施するよう県に要請すること。</p> <p>③ 公園事業未執行区間については、関係県との協議の上、案内標識等の整備に努めること。</p> <p>(調査結果)</p> <p>○ 利用者の安全確保が不十分 ⇒ 歩道が崩落しているもの、歩道の階段が破損しているもの、分岐地点に案内標識が未設置等 45 事例</p> <p>○ 利用者の利便確保が不十分 ⇒ 歩道に障害物が設置されているもの、案内標識が倒壊・表示が風化劣化しているもの、ベンチが破損しているもの等 41 事例</p> <p>○ 巡視・点検、把握箇所への対応が不十分</p>	<p>→：1 回目のフォローアップ時に確認した事項 ⇒：2 回目のフォローアップ時に確認した事項</p> <p>〈改善状況〉</p> <p>→① 「九州地方環境事務所国立公園等事業点検実施要領」を平成 26 年 6 月 16 日付けで改訂し、直轄施設の巡視・点検に当たっては、施設の位置が特定できる図面等を携行することとし、その旨関係自然保護官に周知した。また、巡視により把握した要補修事例等についての的確な対応を実施する仕組みについては、上記要領において、点検フローとして定めるところであり、今後もこれに基づいた点検を徹底する。</p> <p>なお、要改善事例(12 事例)のうち、8 事例改善した。</p> <p>⇒① 要改善事例(12 事例)のうち、10 事例改善した。未改善のものは予算のめどが立ち次第改善する。</p> <p>→② 熊本県、大分県及び鹿児島県に対し、平成 26 年 6 月 2 日付け事務連絡「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視の結果への対応について」を発出し、検討及び対応を要請した。</p> <p>また、九州自然歩道の適切な維持管理、安全点検の実施について九州各県に対し、平成 26 年 6 月 2 日付け環九地国発第 1406022 号「自然公園における利用者の安全対策について」により要請した。</p> <p>なお、熊本県の要改善事例 33 事例のうち 3 事例改善した。</p> <p>⇒② 熊本県の要改善事例 33 事例のうち 8 事例、大分県の要改善事例 38 事例のうち 8 事例改善した。また、鹿児島県の要改善事例の 5 事例について</p>

主な所見表示事項	九州地方環境事務所が講じた改善措置
<p>⇒ 2年間巡視していないもの、巡視等により把握した補修箇所を補修していないもの</p> <p>2 利用者に対する情報提供の充実等</p> <p>(1) ルートの正確な表示</p> <p>(通知事項の要旨)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>九州自然歩道ポータルサイトのハイカーズマップのルート表示と国土地理院地形図とが異なっていないかどうか確認し、地形図が誤っている場合には、国土地理院に修正申請を行うこと。</p> <p>また、今後、九州自然歩道のルート変更、廃止等が行われた場合、国土地理院九州地方測量部に対し、速やかに情報提供を行うこと。</p> </div> <p>(調査結果)</p> <p>○ ハイカーズマップのルート表示が国土地理院作成の地形図とで異なっているものあり</p>	<p>ては、3事例は年度内に改善を予定しており、その他2事例についても、用地の確認及び用地所有者との協議後、改善を予定している。</p> <p>→③ 利用者と管理者との連携の場である九州自然歩道フォーラム等を通じ、利用者の意見・要望を把握するとともに、未執行区間の所在する県と協議・調整を進める。</p> <p>⇒③ 関係県に対し、平成26年11月27日付け事務連絡「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視の結果への対応について」及び「九州自然歩道フォーラムミーティング(※)への参加の検討のお願いについて」を発出し、参加を要請した。</p> <p>※ 九州自然歩道の管理者である行政機関とボランティア、NPO等の九州自然歩道関係団体との情報共有の場として開催</p> <p>〈改善状況〉</p> <p>→ 平成26年6月2日付け事務連絡「国立公園における九州自然歩道の管理等に関する行政評価・監視の結果への対応について」において、関係各県に対し確認を要請し、その報告結果については、九州地方環境事務所できりまとめて、とりまとめ後速やかに国土地理院九州地方測量部に修正の申告を行うことを予定している。</p> <p>⇒ 上記事務連絡に基づき、各県から報告を受けた結果、福岡県3か所、長崎県1か所、熊本県13か所、宮崎県3か所及び鹿児島県3か所で修正が必要との報告を受け、平成26年10月23日国土地理院九州地方測量部に修正の申請を行っており、27年1月に修正が反映された。</p>

主な所見表示事項	九州地方環境事務所が講じた改善措置
<p>(2) 「緊急情報」による情報提供の充実 (通知事項の要旨)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「緊急情報」の掲載方針を定めた上で、九州自然歩道の利用者にとって重要な情報については、県等から広く情報収集し、九州自然歩道ポータルサイトに掲載すること。</p> <p>また、掲載した緊急情報の内容に変更があった場合には速やかに更新を行い、最新の情報を提供すること。</p> </div> <p>○ 「緊急情報」において、土砂災害や崩落等で通行できない等の情報や登山規制の情報が未提供</p> <p>(3) サイト利用の利便性の向上 (通知事項の要旨)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① ハイカーズマップのルート表示方法を改善するとともに、各県で区々となっている表示方法を統一すること。</p> <p>② サイトマップを作成するとともに、リンク設定や動作環境の説明を掲載すること。</p> </div> <p>(調査結果)</p> <p>○ 国土地理院の地形図がハイカーズマップのルート表示により塗りつぶされ、確認ができない。また、九州自然歩道の本線の色表示が各県で区々となっている。</p> <p>○ 九州自然歩道のポータルサイト掲載情報を一覧できるサイトマップが作成されていない。また、ホームページ閲覧用のOS、ウェブブラウザに関する情報が掲載されていない。</p>	<p>九州地方環境事務所が講じた改善措置</p> <p>〈改善状況〉</p> <p>→ 平成 26 年 6 月 2 日付け事務連絡「九州自然歩道ポータルサイトに掲載する情報について」において、掲載情報について整理し、関係自然保護官及び県に通知するとともに、土砂災害等の大規模災害等によって通行止めとなった区間など、九州自然歩道の利用者にとって重要な情報については、速やかに連絡をするよう県等に要請した。</p> <p>また、指摘のあった事例については、平成 26 年 5 月に最新の「緊急情報」を掲載した。</p> <p>〈改善状況〉</p> <p>⇒① 「ハイカーズマップ」の表示改善については、平成 26 年 4 月における国土地理院のデータ形式の変更への対応に合わせてサイト更新を行うため、現在、本省に対し予算を要求中である。また、サイト更新に当たっては、ハイカーズマップの表示方法の改善のほか、各県で不統一となっているルートの色の統一を検討する予定。</p> <p>⇒① 現在、「九州自然歩道ポータルサイト内ルート情報作成等業務」を発注して、請負者と業務内容の調整をしているところであり、国土地理院のデータ形式の変更への対応、ハイカーズマップの表示方法の改善のほか、各県で不統一となっている本線、支線等のルート区分やルートの色の統一を検討する等、九州自然歩道利用者団体である九州自然歩道フォーラムにおいて利用者の意見も取り入れながら、利用者のニーズに合った改善を年度内に行い、利便性を向上させる予定である。</p>

主な所見表示事項	九州地方環境事務所が講じた改善措置
<p data-bbox="152 435 752 464"><b>3 ビジターセンターの休憩・避難機能等の充実</b></p> <p data-bbox="152 483 369 512">(通知事項の要旨)</p> <div data-bbox="152 523 1099 762" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p data-bbox="163 534 1088 611">① えびのエコミュージアムセンター館内に休憩スペースを確保するとともに、ペレットストーブの配置を検討すること。</p> <p data-bbox="163 630 1088 754">② 長者原ビジターセンター及びえびのエコミュージアムセンターについて、通信機器を含めて災害時等に稼働させる必要がある機器の非常用電源を確保することを検討すること。</p> </div> <p data-bbox="152 775 286 804">(調査結果)</p> <p data-bbox="152 823 1099 948">○ えびのエコミュージアムセンターの休憩スペースは、館外に設置されたテーブル及びベンチのみとなっている。また、館内の暖房設備の稼働も制限されている。</p> <p data-bbox="152 967 1099 1043">○ 長者原ビジターセンター及びえびのエコミュージアムセンターには、災害時における非常用電源が未設置</p>	<p data-bbox="1131 240 2085 368">→② 平成 26 年 5 月に、九州自然歩道ポータルサイトのサイト内の掲載情報を確認できるサイトマップを作成するとともに、リンク設定や動作環境の説明の掲載を行った。</p> <p data-bbox="1131 483 1285 512">〈改善状況〉</p> <p data-bbox="1131 531 2085 754">→① 休憩スペースの設置及びペレットストーブ等の暖房器具の配置を検討した結果、既にベンチ等が整備されており、これまで特段利用者からの要望も聞かれていないことなどから、十分な休憩機能は有していると判断したところであるが、指摘を踏まえ今後も引き続き利用者の利便向上に配慮し、主に聞き取りによる利用状況や要望の把握に努める。</p> <p data-bbox="1131 774 2085 997">⇒① 平成 26 年 10 月の霧島山(えびの高原硫黄山)の火口周辺警報発令、これによるえびのエコミュージアムの閉鎖等の緊急事態に伴い、現在のところ、アンケート調査の実施は難しいが、事態が平常化した際には、来館者に対するアンケートを実施し、要望を把握するなど、積極的に利用者のニーズの把握に努めたい。</p> <p data-bbox="1131 1112 2085 1189">→② 非常用電源を設置することとし、今後環境省本省に予算の追加を要望していく予定である。</p> <p data-bbox="1131 1208 1760 1236">⇒② 今年度中に、非常用電源を購入予定である。</p>